

令和6年度後期政務調査研究報告

会派きぼう

西森 六三
長谷部春生

後期 視察一覧			
月・日	場所	視察内容	
11月6日	愛媛県 今治市	今治市役所 しまなみ海道	「地域資源を活用した観光推進」について
11月7日	愛媛県 松山市	松山市役所 松山市街地	「みんなで歩いて暮らせるまちづくり」について



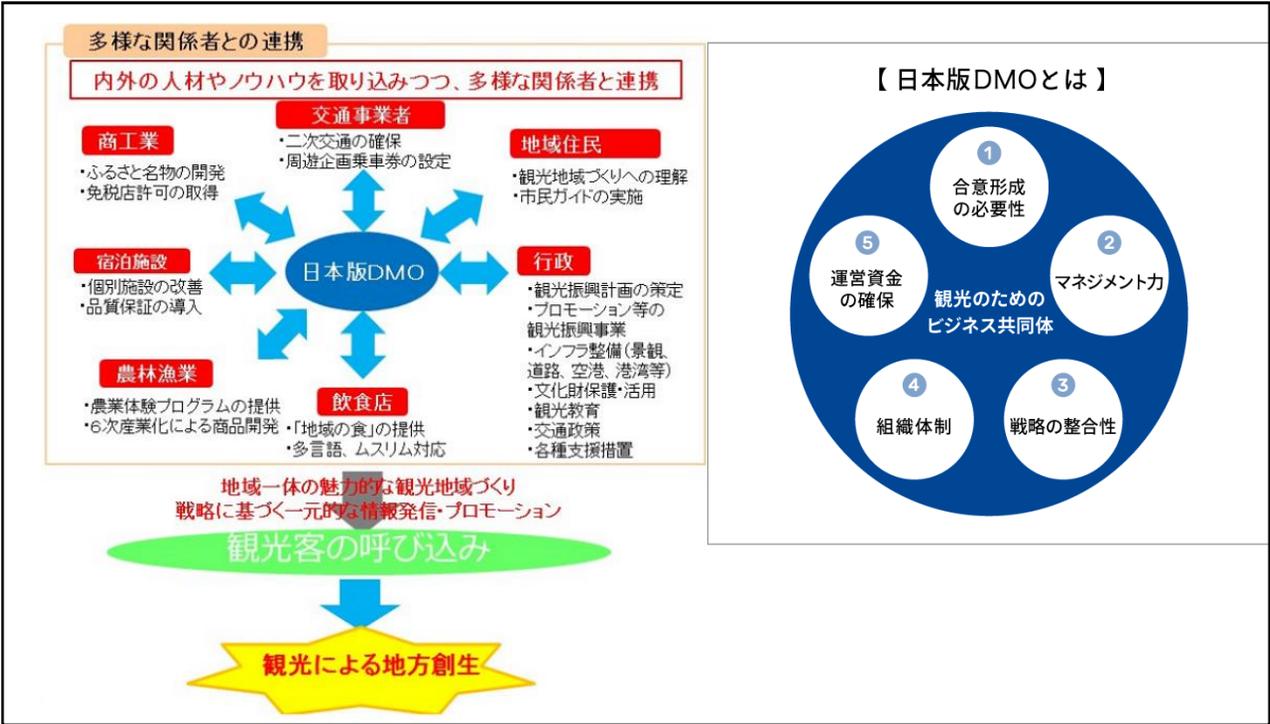
DMOとは何か

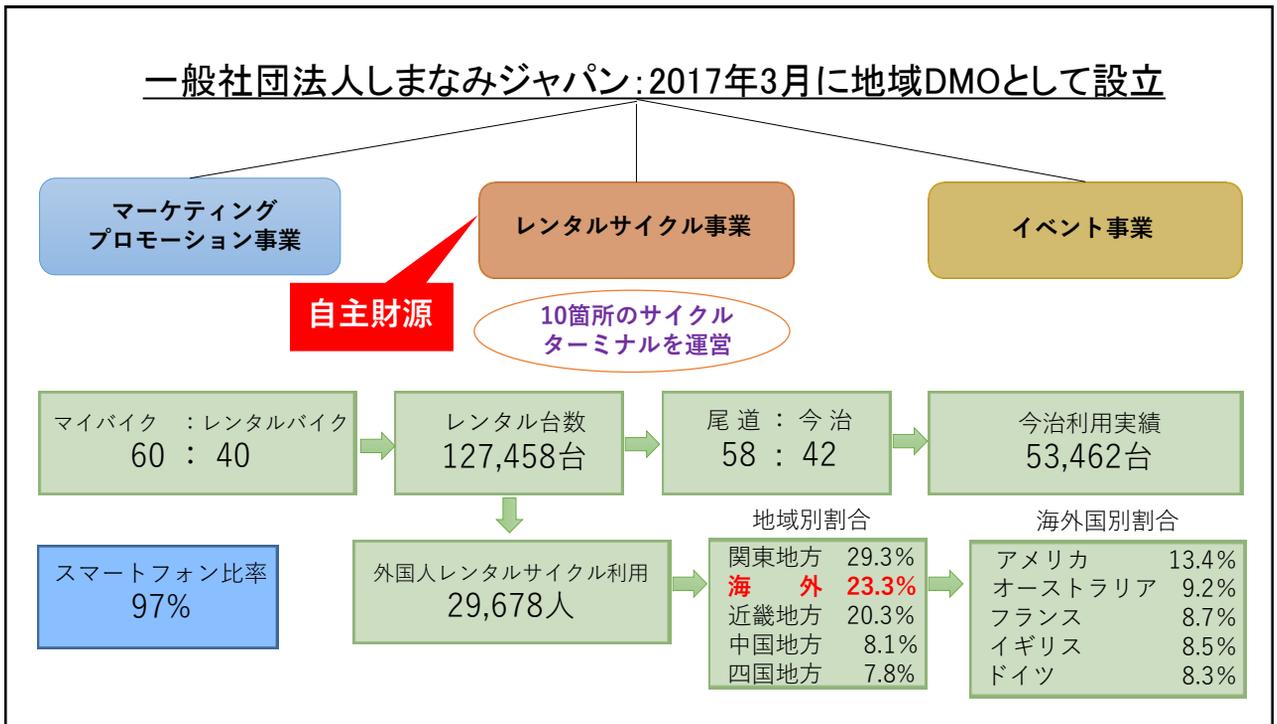


地域の「稼ぐ力」を引き出し、「経営」の視点に立った観光地域づくりを行う舵取り役

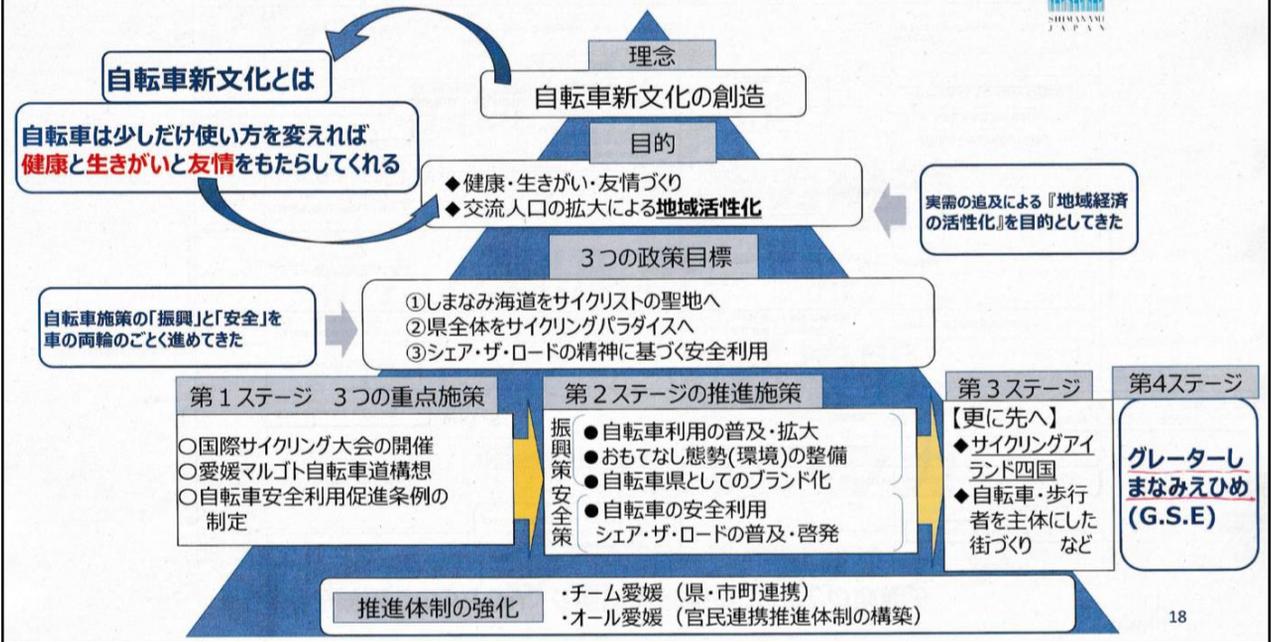
地域の様々な観光関係者と協働しながら、明確なコンセプトに貫かれた観光地域を作るための戦略をまとめて、戦略の実施に必要な調整を行う

*国土交通省 観光庁 ホームページ「政策について」観光地域づくり>観光地域づくり法人(DMO)」2021/5/18、エスピージャパン株式会社 みんなの観光協会「シティープロモーション」2020/8/4記事をもとに作成





愛媛県が進める自転車新文化の全体像



実際に体験試乗してみました

初心者向け来島海峡大橋コース(片道6キロ)

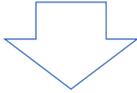
①サンライズ糸山⇄②道の駅ようみいきいき館
サイクルステーションにてレンタルサイクル

- クロスバイク・シティサイクル：3,000円(税込)
- 電動アシスト付き自転車：4,000円(税込)
- E-bike：8,000円(税込)
- タンデム自転車：4,000円(税込)



愛媛県松山市について

- ・「松山城」を中心とした城下町
- ・3,000年の歴史を誇る「道後温泉」
- ・正岡子規に代表されることば文化



歴史、風土、文化を次の世代へ

2024年版第12回

住みたい田舎ベストランキング 人口20万人以上の市 総合部門



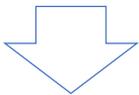
なぜ歩いて暮らせるまちづくりなのか？

現状の認識

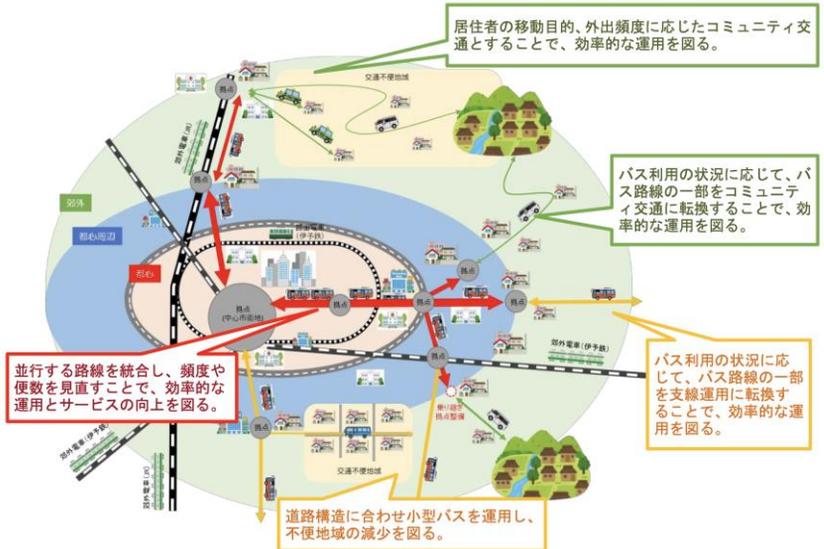
中心市街地の機能低下
ライフスタイルの多様化

課題の抽出

都市機能の強化
少子高齢社会への対応

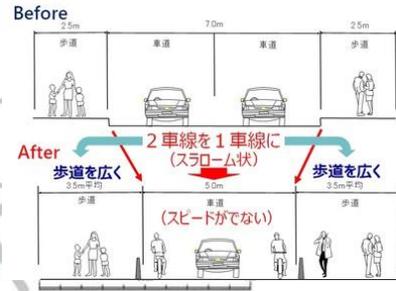


これまでと異なるまちづくりへ



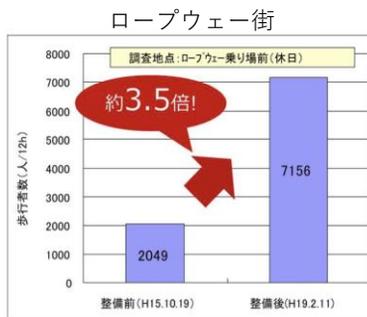
歩いて暮らせるまち松山

城山公園から道後温泉まで全長約4キロ、歩いて1時間程度。「歩いて暮らせるまち松山」の実現に向け、各地で取り組みを進行

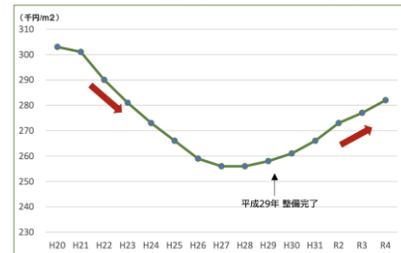
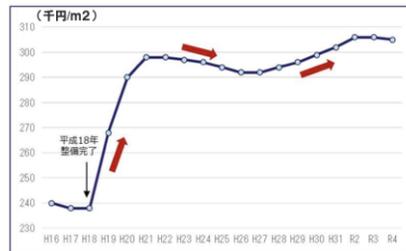


歩いて暮らせるまちづくりの効果

歩行者数の増加



地価の上昇



事業実施に向けての取組事例

合意形成に向けて

道路空間の再分配はライフスタイルに定着しているため、丁寧な説明と対話が必要。
そのために、公民学連携による社会実験、CG・模型の作成、ワークショップ、関係者との懇談会等
目指すまちづくりの見える化と理解・機運醸成が有効。

整備後の取組

歩行者数の増加や地価の上昇と行った効果を「見える化」
地域住民が空間活用（マルシェなどのイベント）のためのソフト面の支援。
→活用しやすいインフラ設備の整備が必須。

表彰

全国街路事業コンクールで最高位の国土交通大臣賞の受賞により、シビックプライド醸成。
さらに、その他の整備事業に波及効果があり、新たな成功事例の創出につながる。



ご清聴ありがとうございました

